



旅は道連れ

播磨中学校

「おーい」声のするほうを見上げると、空にも届きそうな電波塔を背に、数名の生徒が手を振っていた。東京スカイツリー元年、予報に反してよく澄んだ空が印象的な修学旅行2日目の出来事だった。

クラス、班、学年と様々な集団で行動を共にした3日間。「旅は道連れ世は情け」とはよく言ったもので、地元とは明らかに違う環境や文化に、子どもたちの自然と助け合う姿がしばしば見られた。クラス別行動で訪れた築地やアメ横では、商売人との掛け合いを楽しむ姿も見られ、「案外たくましいんだな」と感心させられる場面もあった。

まだまだ世間には知らないことが多い。そんなものと対峙する時こそ、仲間が必要で、協力することが不可欠であることを、今回の旅で感じていてくれたらな…。



▲あいさつ運動のようす

播磨町青少年問題協議会では、関係団体相互の連絡調整を図り、青少年健全育成の取り組みを推進しています。5月28日、第1回播磨町青少年問題協議会を開催しました。

子どもたちに温かいまなざしと声かけを

「あいさつ運動をひろめよう」「親子、ファミリーで地域活動に参加しよう」「青少年を地域で見守り、育てよう」

▼問合せ 播磨町青少年問題協議会事務局(生涯学習グループ) 079(435)0565

あいさつから始める声かけや自立を促す子育ての大切さ、インターネット上の有害情報への対応など、青少年との関わりや青少年を取り巻く環境について活発な情報交換がされました。

協議会の年間活動テーマ

「あいさつ運動をひろめよう」「親子、ファミリーで地域活動に参加しよう」「青少年を地域で見守り、育てよう」の3つを年間テーマとし、これらに沿った取り組みを各団体に進めることを確認しました。

- 播磨町連合PTA協議会
播磨南高等学校PTA
播磨町女性活動活性化事業推進協議会
播磨町子ども会育成連絡協議会
播磨町少年補導委員会
播磨町シニアクラブ連合会
加古保護区播磨町保護司会
播磨町幼稚園園長会
播磨町小学校校長会
播磨町中学校校長会
播磨南高等学校
東はりま特別支援学校

ありがとう! ☆消ちゃん先生☆ 播磨西小学校



5月17日、消防の方から播磨町の消防について学びました。播磨町と

比べながら、全国の火災件数や出火原因、対策などを教えて頂きました。

また、消化器の使い方を学び、実際に使わせていただいたり、消防の服を着て、重さを実感したりしました。

なんとと言っても、消防車や救急車といった乗り物を目の前にした子どもたちの目の輝きは本当にキラ

キラしていました。

車の中や機械についての説明を聞いてメモをとったり、消防士や救急救命士の方と話をしたりと、楽しい時間を過ごすことができました。

その中で、私たちの生活を守るために消防の方々が「とにかく助けたい!」と日々頑張ってくださっていることに気付きました。お話の中で何回も出てきた「みなさん、一人ひとりの命が一番大事です」という想いを大切に、火事がおこらないよう、みんなで気をつけていきたいです。



中学部自然体験活動 東はりま特別支援学校

6月7日~8日、私たち中学部の1年生19人、2年生14人で、神戸市北区にある「しあわせの村」へ自然体験活動に行ってきました。お天気が心配でしたが、2日目の正午まで、雨も何とか降らず、全員元気で楽しく過ごすことができました。

1日目、1年生はトリム園で遊んだ後、多目的室で紙飛行機を作り、芝生広場で飛ばしました。2年生は日本庭園を散策後、トリム園で遊び、芝生広場でしゃぼん玉や鬼ごっこ、ボール遊びをしました。夕食は、本館にあるレストラン「だんらん」で、かつ



丼、味噌かつ丼、鉄火丼を食べました。入浴後は、多目的室でレクリエーションをしました。真っ暗で静かな音楽が流れる中、ドレス姿の2年生女子が扮する女神様を教

頭先生の火の神がエスコートしながら入場し、キャンドルに見立てたタッチライトを一つずつ点けて行きました。おごそかな雰囲気にもまれ、各クラスの代表が各々、誓いの言葉を宣誓しました。その後は、ブラックパネルシアターを見て、最後に皆で「地球の歌」のダンスをしました。この夜のことは、皆にとって、心に残る思い出になることでしょう。

2日目、1年生は、ポニー騎乗見学の後、園内を散策しました。2年生は、ポニー騎乗をし、芝生広場で休憩をしました。ポニーが恐くて近づけなかった子、最初は恐がっていたけど、友達の乗るのを見て安心して乗れた子、ポニーに乗って最高の笑顔を見せていた子など表情は様々ですが、とても良い体験ができました。

今回の自然体験活動を通して、友達と協力すること、公共のマナーを守ること、できることは自分ですることなど、また1つ成長してくれたと思います。



トマトの赤ちゃんがいっぱい! 播磨西幼稚園 年少児

5月になかよし家族の年長児に手伝ってもらってミニトマトの苗を植えました。「黄色いお花が咲いたよ」と毎日水遣りを楽しみながらトマトの生長を喜んでいました。ある日、「あっ赤ちゃんトマトだ!」「いっぱいあるよ!」と子どもたちは大はしゃぎ。それからは今まで以上にトマトの生長が楽しみになりました。お家の人と一緒に作ったペットボトルのジョウロで「おおきな〜れ」「おいしくな〜れ」とトマトにお話ししながら水遣りをしています。

「トマト、早く赤くならないかなあ」と子どもたちは緑のトマトとにらめっこ。自分で大事に大事に育てたミニトマトの収穫を楽しみに、子どもたちは今日も喜んで水遣りをしています。

